

図書館海援隊フォーラム2013

第一部 (9:30~12:00)

全力討論!!

『がん患者さんとその家族を支えるために図書館と病院・医療従事者の連携が始まる』

地域にとって健康・医療情報を入手する場所としては欠かせない“図書館”と“病院”が、連携して「がん」に関する「信頼できる医療情報」を発信するために、どのようにすればよりよい連携が実現できるか、地域や市民に貢献できるのか、是非一緒に考えましょう。

1 演題:『始まりの話～図書館海援隊結成から、リボン部の誕生まで～』

神代 浩氏(元文部科学省生涯学習政策局社会教育課長、現初等中等教育局国際教育課長)
岡山 慶子氏(NPO法人キャンサーリボンズ副理事長、朝日エルグループ会長)

2 演題:『報告!!全力討論Ⅰ～東京に集結した63人の熱い議論を報告～』

渡邊 基史氏(三島市立図書館 司書)

3 演題:『がん情報サービス「ひとりのがんに、地域の力を!つながる人、まち、図書館』

佐藤 美加氏(長崎市立図書館 司書)

4 パネルディスカッション

テーマ:『全力討論Ⅱ がん患者さんと家族を支えるために
図書館と病院・医療従事者の連携が始まる』

コーディネーター

神代 浩氏(再)、岡山 慶子氏(再)

パネリスト

小林 茂樹氏 (NPO法人キャンサーリボンズ委員、三重大学医学部附属病院健診センター副センター長)

佐藤 美加氏 (再)

塚田 薫代氏 (静岡県立こども病院 医学司書)

~~~~ 場面転換 ~~~~~

### 5 朗読部発表『ことばのちから』

青木 裕子氏 (軽井沢町立図書館長、軽井沢朗読館館長、元NHKアナウンサー)

日時:平成25年11月23日(土・祝) 午前9時30分~午後5時(開場・受付開始9:00~)

場所:福岡県立図書館(福岡県福岡市東区箱崎1-41-12 電話:092-641-1123)

問合せ先:図書館海援隊フォーラム2013実行委員会事務局(小郡市立図書館内)

電話:0942-72-4319 ファクシミリ:0942-72-3501

電子メール:city-lib@library-ogori.jp

参加をご希望の方は、ファクシミリ又はメールにてお名前と所属、連絡先を上記まで送付ください。

# 図書館海援隊フォーラム2013

第二部 (12:45~14:45)

地域経済の活性化や生活支援に取り組む図書館海援隊の活動

プログラム

- 1 基調報告:『始まりの始まりの話～元気な図書館員集まれ!～』 神代 浩 氏  
(元文部科学省生涯学習政策局社会教育課長現初等中等教育局国際教育課長)
- 2 事例発表  
島津 芳枝 氏:『宇佐市民図書館のビジネス支援』  
清水 勝三 氏:『図書館政策フォーラム  
「図書館はどう使えるか～明日の生きる力と図書館」の開催について』  
戸倉 信昭 氏:『大都市大阪で「地域創造図書館」を目指す』  
田中のぞみ 氏:『就業支援のとりくみ』

第三部 (15:00~17:00)

『Jリーグ』のクラブチームとの連携を進める図書館海援隊サッカー部の活動

プログラム

- 1 基調報告:『クラブチーム×図書館』連携の回顧と展望』  
天野奈緒也 氏(愛媛県立図書館主任(司書))
- 2 活動報告  
『九州Jリーグホームタウン連携会議の活動』  
佐藤 全 氏(北九州市役所)
- 3 パネルディスカッション  
『クラブチームと図書館の連携が地域にもたらすもの』(仮題)  
コーディネーター  
南 博 氏(北九州市立大学准教授)  
パネリスト  
川端 暁彦 氏(フリージャーナリスト、元サッカー専門新聞エル・ゴラツノ編集長)  
アビスパ福岡株式会社  
株式会社サガンドリームス関係者、  
堀 行徳 氏(菊陽町教育委員会生涯学習課課長)

日 時:平成25年11月23日(土・祝) 午前9時30分～午後5時(開場・受付開始9:00～)

場 所:福岡県立図書館(福岡県福岡市東区箱崎1-41-12 電話:092-641-1123)

問合せ先:図書館海援隊フォーラム2013実行委員会事務局(小郡市立図書館内)

電話:0942-72-4319 ファクシミリ:0942-72-3501

電子メール:city-lib@library-ogori.jp

参加をご希望の方は、ファクシミリ又はメールにてお名前と所属、連絡先を上記まで送付ください。